

# 事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.23)No.	3045	(H.24)No.	3045
-----------	------	-----------	------

事務事業名		農業経営基盤強化資金利子補給金			
担当部局名		担当室名		室長名	連絡先
産業部		農林資源室		西森 平太郎	63-7625
新・継	事業期間		根拠法令等		
継続	平成	年度～	平成	年度	名張市農業経営基盤強化資金利子補給金交付要綱

事業区分 (複数選択可)	ソフト施策事業
	扶助費
	補助金交付金
	投資事業
	施設等維持管理
	内部管理事務
特別及び企業会計、組合	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2	美しい自然に包まれた、憩いと潤いのある暮らし
	基本政策	3	健康福祉ネットワークの構築
	施策	1	農村環境整備
	小施策	1	魅力ある農業づくり
	重点施策コード		

## 2. 予算区分

会計区分		事業コード	301503
一般会計		(中事業名)	予算書事業名
款	農林水産業費	農業振興対策費	
項	農業費	(小事業名)	
目	農業振興費	農業経営基盤強化資金利子補給金	

## 3. 事務事業の概要

事業概要	
<p>農業近代化資金(認定農業者向け)借受者に対して、利子補給期間15年以内、利子補給率0.5%の利子補給を行う。また農業経営基盤強化資金借受者に対して、県交付要領に準じる利子補給期間、利子補給率により利子補給を行う。</p>	

めざす効果(事業目的)	
<p>名張市の農業の振興を目的とする。農業の経営規模の拡大を容易にし、農業者が効率的で安定した農業経営を行えるよう支援する。</p>	

## 4. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	平成23年度 (実績・決算見込)		平成24年度 (計画・作成時予算額)		
	[事業内容(事業量)・事業費]		[事業内容(事業量)・事業費]		
主な事業の実績・計画	農業経営近代化資金 6名 農業経営基盤強化資金 2名		農業経営近代化資金 6名 農業経営基盤強化資金 2名		
直接事業費	310千円	240千円	240千円	240千円	240千円
財源内訳 (千円)	国庫支出金				
	県支出金	138	120	110	110
	地方債				
	その他( )				
人工数	0.04人	0.08人	0.08人	0.08人	0.08人
概算人件費	(0千円) 309千円	601千円	601千円	601千円	601千円
+ 総事業費	(0千円) 619千円	841千円	841千円	841千円	841千円

現在の実施手法(複数選択可)	
市が直接実施	
業務委託(全部・一部)により実施	
指定管理	
補助金・交付金	
その他 ( )	

平成25年度 (計画)	平成26年度 (計画)	平成27年度 (計画)
農業経営近代化資金 6名 農業経営基盤強化資金 2名	農業経営近代化資金 6名 農業経営基盤強化資金 2名	農業経営近代化資金 6名 農業経営基盤強化資金 2名

概算人件費は、人工数に便宜上、1人当たり年間平均人件費(市一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載しています。平成23年度の( )内の数値は、22年度からの繰越事業費で、外数で記載しています。特別会計及び組合会計の一般財源欄には当該会計上の一般財源を、企業会計の一般財源欄には一般会計繰入金を記載しています。平成25年度以降の計画(内容及び総事業費)については、予定であり確定したものではありません。

### 5. 主な事業指標と成果

事業指標名		単位	H.20 (現状値)	H.21	H.22	H.23	H.24
活動指標	目標	件	-	-	-	-	-
	実績		13	13	13	6	
	目標						
	実績						

### 6. 考察(前年度の評価)及び今後の対応方針

考察(前年度の評価-各指標等)	今後の対応方針
8名の認定農業者の経営支援を行った。	農業者が効率的で安定した農業経営を行えるよう、引き続き支援を実施する。

### 7. 事業を取り巻く環境

事業環境の今後の変化 (対象者やニーズ、法令・制度の改正等)	市民・議会・事業関係者・団体等からのこれまでの主な意見
新鮮で安全な市内流通の農産物を求める住民は増えており、安定した経営を行うことにより農業者と住民の関係がより深くなる。	顔が見える生産者からの新鮮で安全な野菜の供給は欠かせない。 市内での生産であれば、より質の高い農産物を購入できる。

### 8. 担当室による点検 [事務事業をより良く(最適化)するために]

点検項目	具体的内容(選択肢 ・ の場合) (4)は の場合
(1) 現在の事業費内で、更に効果を高める方法や工夫等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(2) 効果・効率性の観点から他の事務事業と連携・統合を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(3) 新たな財源確保や受益者負担の見直し等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(4) 事業に関係する地域ビジョン(地区別計画含む)はあるか [選択肢] ある ない ない	
(5) 事業に地域ビジョンの内容を反映しているか(反映するか) [選択肢] 反映済み 反映を予定 反映予定なし(該当しない) 反映予定なし(該当しない)	
(6) その他、有効性や効率性を高めるための工夫や取組を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	

### 9. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(事務改善) 継続(現行) 継続(拡大) 休止・廃止検討 事業完了(完了予定含む)

継続(現行)

「継続(現行)」の場合のみ理由を記載

農業の経営安定には一定の期間を要するため引き続き支援が必要

特記事項